

緑松会

大和田順一（代表）、高橋光幸、
高橋俊彦、伊藤一彦、古川津好

観光振興や特産品開発学ぶ

緑松会では、昨年11月20日から22日まで、観光先進地の取り組みについて、三重県鳥羽市と大台町で視察を行いました。

◎三重県鳥羽市

鳥羽市は、三重県を代表する観光地である伊勢志摩地域に位置し、伊勢志摩国立公園の風光明媚な景観などが魅力です。

全国的な誘客力を有する伊勢神宮のある伊勢市に宿泊施設がないため、伊勢神宮の参拝者も多く宿泊しますが、大阪市や名古屋市などの大都市に近く、交通アクセスもいため、おいしいものを食べる「食」が目的で、鳥羽市を訪れる観光客の割合が最も高くなっています。



鳥羽市の観光施策について視察を行いました

水族館、真珠のミキモト、海の博物館、二見浦の夫婦岩などがまとまつてあり、相乗効果を生んでいるからです。また、イベントも、毎月30日の真珠婚の日を中心年間100日位あり、観光協会、商工会、旅館組合などの民間体制が積極的に取り組んでいます。

入湯税は、年間1億7000万円。平成19年4月から、観光振興のための目的税として導入されました。観光のほか、消防、環境や鉱泉の保護のために役立てています。

◎三重県大台町

大台町は、「自然と人々が幸せに暮らすまち」をキャッチフレーズにしているまちです。第三セクターが5社あり、特産品開発や、道の駅「奥伊勢おおだい」の運営のほか、全国1級河川水質検査第1位に選ばれた宮川の源泉水の販売などを行っています。それは、市の観光の目玉ともいえる鳥羽

日本共産党会派では、原則として週1回の会議と必要な調査、研修視察などを適宜行うことを会派活動のスタイルとしています。

◎医師確保について

今回は、12月に実施した岩手県藤沢町への研修視察について報告します。

目的は、医師確保や病院経営を含む、地域医療確立の方向について学ぶことでした。

◎医師確保について

藤沢町民病院（ベット数54、常勤医師5人）

1、単に数の充足だけではなく、地域医療貢献に情熱を持った医師確保を一つの

焦点にしつつ、理念を共有する自治医科大学と組織的に密接な提携を維持していること。

2、一方で、常に医療技術の向上を目指す専門家としての医師の欲求に応えるた



藤沢町民病院の経営状況を視察しました

めにMRI（磁気共鳴画像装置）などの最新設備の導入や、医師研修の受け入れを積極的に行っていること。

◎福祉、保健、医療の一體的な推進

同一敷地内に病院、保健センター、特

別養護老人ホーム、デイサービスセンター

1、老人保健施設、訪問介護ステーションなどが設置されている。

大きな特長は、こ

れらを統括する形で福祉医療センターが設置され、全体が連携して一体的に活動が推進されているこ

とである。

今回の視察を通じて、「住民が主人公」の具体的な実践の一

つの姿を実感しました。また、財政的に困難な状況に置かれている中につつても、「住民のいのちと健康を守る」ことが、政治の最優先課題であるという理念にも共感しました。

日本共産党

米田定男（代表）、山本榮、
高橋悦郎

委員会活動報告

議会広報特別委員会

期日：平成20年11月13日～14日

場所：宮城県丸森町

全国的評価高い広報

○宮城県丸森町

丸森町は、宮城県の南端に位置し、総面積273・34平方メートルのうち、約70%は山林である。人口は1万6452人。丸森町議会だよりは、平成19

年度全国町村議会広報コンクールで優秀賞を受賞するなど、全国的に評価が高い。

議会広報特別委員会は、委員6人で構成。定例会の翌々月1日に発行している。編集手順としては、一般質問は質

問議員が原稿を作成し、広報特別委員は議案審議などの原稿作成とともに、表紙などの写真撮影を行う。



保科議長(写真中央)のほか、丸森町議会広報特別委員の皆さんにも出席いただきました

本市の議会広報と比較し、一般質問は1人2分の1ページという制約があるが、追跡調査や住民の声を掲載するなど、充実した広報づくりに努めている。また、町民への原稿依頼も委員が直接行うなど、積極的に議会だよりを編集・発行していた。

議会の動き（10月～1月）

○10月

- ▶ 20～21日 宮古市議会・八幡平市議会合同研修会
- ▶ 24日 盛岡地区広域行政事務組合10月定例会
- ▶ 30日 県市議会議員研修会（盛岡市）

○11月

- ▶ 11日 市議会政務調査会産業建設部会
- ▶ 12日 福岡県宮若市議会行政視察対応
- ▶ 13日 全国市議会議長会基地協議会理事会（議長）
- ▶ 13～14日 議会広報特別委員会行政視察（宮城県丸森町）
- ▶ 14日 東隆氏死去（91歳・平館）＝昭和22年から48年まで、平館村・西根村・西根町議會議員を通算7期、平館村議会副議長を1期
- ▶ 17日 八幡平山系に係る直轄砂防事業促進期成同盟会関係市町村議會議員研修（仙北市）
- ▶ 17日 福島県本宮市議会広報特別委員会行政視察対応
- ▶ 18日 議会運営委員会、市議会第2回臨時会、議員全員協議会、総務常任委員会
- ▶ 25日 県知事を囲む会（議長）

- ▶ 25日 全国過疎地域自立促進同盟総会（副議長）
- ▶ 26日 第1回八幡平市女性議会

○12月

- ▶ 3日 議員全員協議会
- ▶ 8日 議会運営委員会
- ▶ 11～17日 市議会平成20年第4回定例会
- ▶ 11日 議会広報特別委員会
- ▶ 12日 総務・教育民生常任委員会、会派代表者会議
- ▶ 22日 議員全員協議会
- ▶ 24日 議会広報特別委員会

○1月

- ▶ 13日 議会広報特別委員会

3月定例会日程（予定）

3月定例会は、2月下旬から約3週間開催します。傍聴希望者は、市役所本庁へ当日おいでください。詳しい日程を知りたい方には、日程が決まり次第（定例会初日のおよそ3日前）、ファックスでお知らせします。

詳しくは、議会事務局（☎76-2111、内線1323）まで。